

竣功記念誌



竣功記念誌

～上里町田通土地区画整理事業～

発行

上里町田通土地区画整理組合

発行日

平成12年11月

上里町田通土地区画整理組合

目次

竣功を記念して.....	1
事業完成にあたって.....	2
事業完成を祝して.....	3
事業を担った方々.....	4
竣功までの経緯.....	6
事業整理前後の状況.....	10
整備された公共施設.....	12
完成図.....	14
施行前後町名地番図.....	16
上里町田通地区位置図.....	18
事業の概要.....	19
施行前後の数字と減歩率.....	20
事業の費用.....	22
整備された街なみ.....	24



竣功を記念して



竣功記念碑

碑文

何時の時代からか解らないが此の地域を田通と言う語源についても詳らかではない。

私達が先祖よりこの土地を受け継いだ時は、春は一面に麦の緑、夏は稲の青田、秋には黄金の稲穂が風にたなびく立派な二毛作田であった。

しかし、歴史を遡ること幾星霜、中央を現在の御陣場川が西から東へ走り北の台地と目される場所には古代住居跡が多数発見され、南側の平地(現在地)からは更に古い穀倉の柱跡等も発見されているが、度重なる河川の氾濫により住居の変更を余儀なくされ、その後河川を変更して開田に努められたものと思われる。

爾来、私達の先祖が後世の為にと額に汗し、時には血の滲む様な努力を重ねて、灌漑の為に精根を傾けられた痕跡を伺い知ることが出来る。

時流れ時代は移り、此の地方にも都市化の波が押し寄せ、当地も例外なく都市計画街路神保原・本郷線が計画決定され県道(上里・鬼石線)として実施されることとなった。

『温故知新』此の時に当たり、先祖より受け継いだ土地を後世にどう伝えるか地権者一同相計り組合立による自らの手で都市計画を実施することを決した。

実施に当たっては、地権者の総力と町当局をはじめ関係機関の多大な援助、協力によってこの様な立派な形で完成を見ることが出来た。

北に赤城、西に榛名・浅間、南に秩父連山を望み国道十七号と旧中山道に接する風光明媚なるこの地に、今後住まいを構える人々が此の土地の歴史を知り、人情豊かな地域を造り上げていただく事を祈念して止まない。

遠祖より宝と継ぎしこの土地を

時代の流れの舟に乗せなん

平成十二年十月吉日

上里町田通土地区画整理組合

理事長

岩田貞男

撰文

事業完成にあたって



上里町田通土地区画整理組合

理事長 岩田 貞男

このたび、田通土地区画整理事業が組合員の努力と関係機関の御指導と御協力によって目出度く完成の運びとなりましたことを、皆様と共に心からお慶び申し上げます。

「人生百に満たず、常に千歳の憂ひを懐く」この言葉は、埼玉の深谷市が生んだ日本の偉人渋沢栄一翁の遺した言葉です。人間は誰しも百まで生きる事は大変な事だ、しかし百まで生きる事のできない人間が常に五百年、千年の先々まで心配をしながら生きて行くものだと教えております。

当田通地区も私達の先輩や祖先が後世の為にと額に汗を流し、時には血の滲む様な努力を重ねて開田、灌漑にと努められた結果、良質の米麦が収穫出来得る立派な二毛作田として私達に受け継がれ、私達は其の恩恵に浴しておったところで御座居ます。

時移り時代は流れ、この地方にも都市化の波が押し寄せて参り、昭和48年に当地域内にも都市計画道路神保原本郷線が計画決定されました。私達は昭和59年頃より同志と相計り、この地域の将来の為に都市計画による区画整理事業を実施しようと仲間を募っておった矢先、神保原本郷線が県道上里鬼石線として実施される事になりました。この期に合せ地権者全体の同意を取り付け平成6年1月31日地権者自らの手による土地区画整理組合を発足させる事が出来ました。

爾来、約7年幾多の困難を組合員の総力と関係機関の御指導と援助によって乗り越え今日を迎える事が出来ました。

「崇祖憶子孫」祖先を崇び子孫を憶ふ、今日私達が文化の恵みを受け立派な生活を営む事の出来得ることは祖先のお陰であることに感謝し其の恩に報いる為には、子孫に対して更に立派な地域社会として継承することであると考えます。

私達はこの地を子孫と、この地の将来の為に土地区画整理を完成させた慶びを噛み締めると同時に御協力を頂きました関係機関の皆様に衷心より感謝を申上げて挨拶いたします。

事業完成を祝して



上里町長 相川 武雄

児玉都市計画事業、上里町田通土地区画整理事業が、組合員の皆様方のご努力と関係各位のご尽力により、ここに晴れて完成いたしましたことを、心からお祝い申し上げます。

本町は、埼玉県最北端に位置し、埼玉県の北の入口とし、首都東京への玄関口として今日まで着実な発展を遂げてまいりました。

多様化する昨今の社会経済情勢の中で、安全で快適な生活環境を満たした良好な市街地形成を進めるため、土地利用の整備が求められており、本町におきましては、町の発展、地域のまちづくりを図るために最も合理的な手法である土地区画整理事業を推進しております。

『豊かで活力のある生活文化都市』の建設をめざし、環境にやさしい諸施策を今後も計画的に推進していく次第であります。

貴組合におかれましては、その意味を深く理解され、地域発展のために本町では町施行である神保原駅南土地区画整理事業に次いで2番目の地区として、平成6年1月に、埼玉県北部地域では施行地区の例が少ない、地権者自らが事業を行う、組合施行による土地区画整理事業に着手されましたことに対し、敬意を表する次第でございます。

土地区画整理事業の基本は、人の和であり、町づくりは人づくりであると言われておりますが、組合員の皆様の深いご理解とご協力のもと、岩田貞男理事長を中心とした役員の方々の絶える事のないご尽力により、順調に事業完了に至ったものであり感謝と喜びにたえないところであります。

このように、貴組合がまちづくりの理想的な、そして、良好な居住環境を有する宅地の基盤を整備されましたことは、後世に大きな遺産を残し、地域発展の礎となるものと確信しております。

最後に、役員並びに組合員の皆様に厚く御礼を申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

竣工までの経緯

昭和59年度

話の持ち上がった時

平成元年度

測量調査 縮尺1/500 現況調査
基本計画作成

平成4年度

10月14日 基本計画承認
3月19日 地区界測量
3月25日 事業計画作成



埋蔵文化財発掘調査

平成7年度

5月15日 第12回役員会
7月17日 第13回役員会
7月25日 役員検討会
9月11日 第14回役員会
9月17日 第6回総会
9月22日 仮換地指定(第1回)
11月10日 第15回役員会
11月24日 事業計画(第1回変更)
11月28日 第16回役員会
11月30日 仮換地指定(第2回)
12月20日 第17回役員会
1月18日 実施計画(当初)承認
2月9日 第18回役員会
3月14日 第19回役員会
3月23日 第7回総会
3月28日 第20回役員会

1984

1989

1992

1993

1994

1995

1996



設立総会

平成5年度

11月19日 都市計画決定
(上里町告示第68号)
12月22日 設立準備会役員会
1月11日 事業計画承認
1月14日 設立準備会役員会
1月27日 設立準備会役員会
1月31日 組合設立総会
2月8日 第1回役員会
2月23日 第2回役員会
3月15日 役員検討会
第3回役員会
3月22日 第2回総会

平成6年度

4月20日 役員検討会
第4回役員会
4月23日 第3回臨時総会
6月30日 第5回役員会
8月5日 役員検討会
第6回役員会
9月27日 第7回役員会
10月23日 第4回総会
11月10日 第8回役員会
12月1日 役員協議会
12月14日 第9回役員会
2月14日 第10回役員会
3月16日 第11回役員会
3月25日 第5回総会

平成8年度

5月23日 第21回役員会
6月14日 第22回役員会
7月30日 役員協議会
9月25日 第23回役員会
10月5日 第8回総会
11月20日 第24回役員会
12月13日 第25回役員会
事業計画(第2回変更)
3月14日 第26回役員会
3月22日 第9回総会

竣工までの経緯

平成9年度

5月13日 第27回役員会
6月23日 第28回役員会
7月24日 第29回役員会
9月24日 第30回役員会
10月4日 第10回総会
10月29日 第31回役員会
12月19日 第32回役員会
1月27日 第33回役員会
2月27日 第34回役員会
3月12日 第35回役員会
3月21日 第11回総会
3月30日 第36回役員会



理事会

平成11年度

4月8日 仮換地使用収益開始の通知
4月19日 第45回役員会
5月25日 第46回役員会
6月5日 第15回総会
6月24日 第47回役員会
7月28日 役員検討会
第48回役員会
7月30日 事業計画(第3回変更)
10月15日 役員検討会
第49回役員会
10月26日 第50回役員会
11月6日 第16回総会

11月30日 役員協議会
12月8日 換地計画認可申請
12月20日 第51回役員会
12月21日 換地計画認可
指令都整第1180号
2月4日 換地処分
埼玉県告示第151号
2月7日 公共施設引継
2月15日 土地・建物登記申請
3月9日 換地処分登記完了
3月18日 第52回役員会
3月25日 第17回総会
3月27日 県道上里鬼石線開通
3月30日 第53回役員会

1997

1998

1999

2000



工事施工中

平成10年度

5月27日 第37回役員会
7月27日 第38回役員会
10月5日 第39回役員会
10月17日 第12回総会
10月28日 第40回役員会
12月21日 第41回役員会
1月13日 第42回役員会
1月23日 第13回臨時総会
1月29日 第43回役員会
3月10日 第44回役員会
3月20日 第14回総会

平成12年度

4月28日 第54回役員会
5月29日 第55回役員会
7月25日 第56回役員会
8月31日 第57回役員会
9月21日 第58回役員会
9月30日 第18回総会
10月11日 第59回役員会
10月30日 第60回役員会
11月1日 竣工式



県道上里鬼石線開通式

事業整理前後の状況

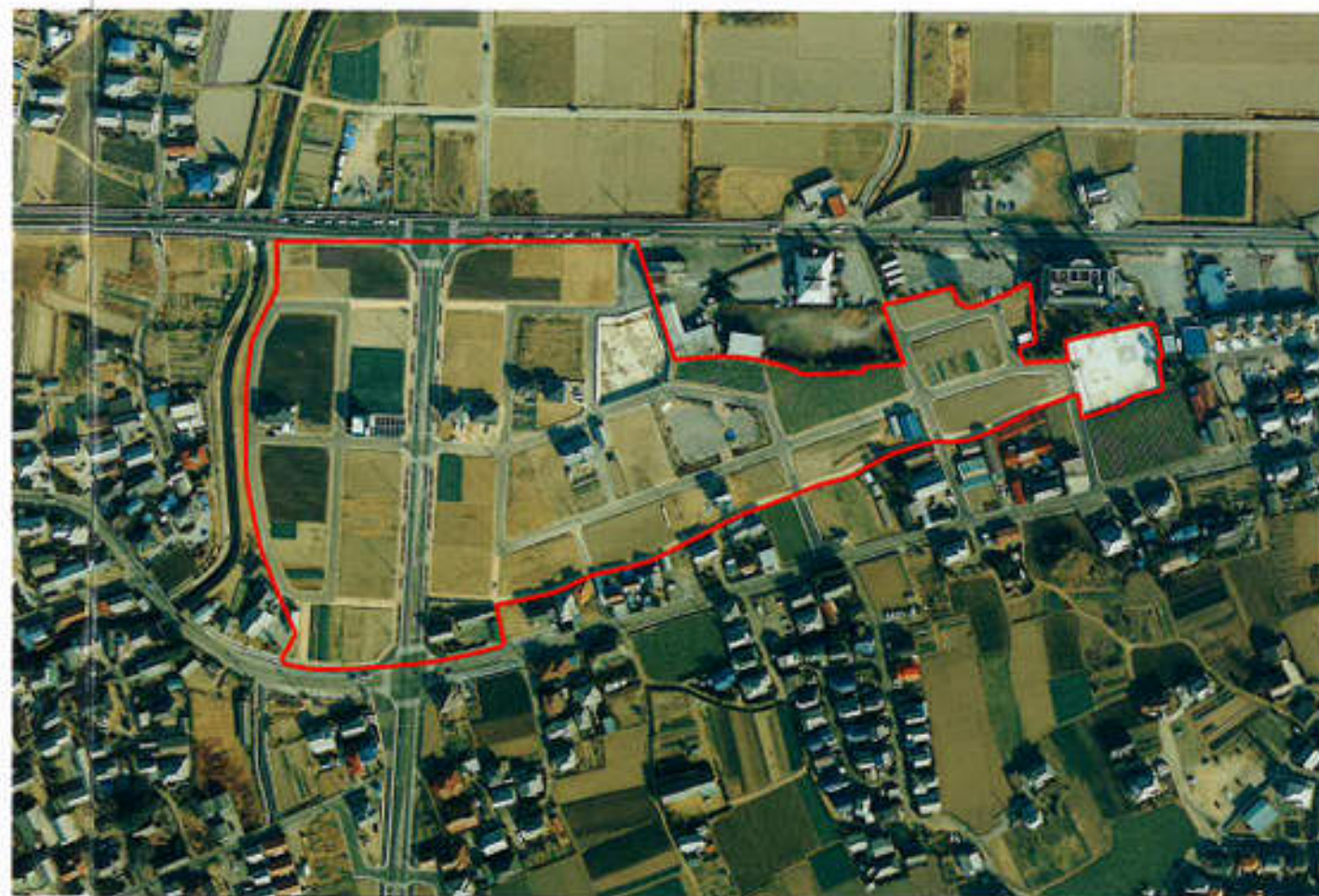


整理前航空写真

(昭和63年12月)

整理後航空写真

(平成12年1月)



整備された公共施設



▲都市計画道路



▲遊歩道



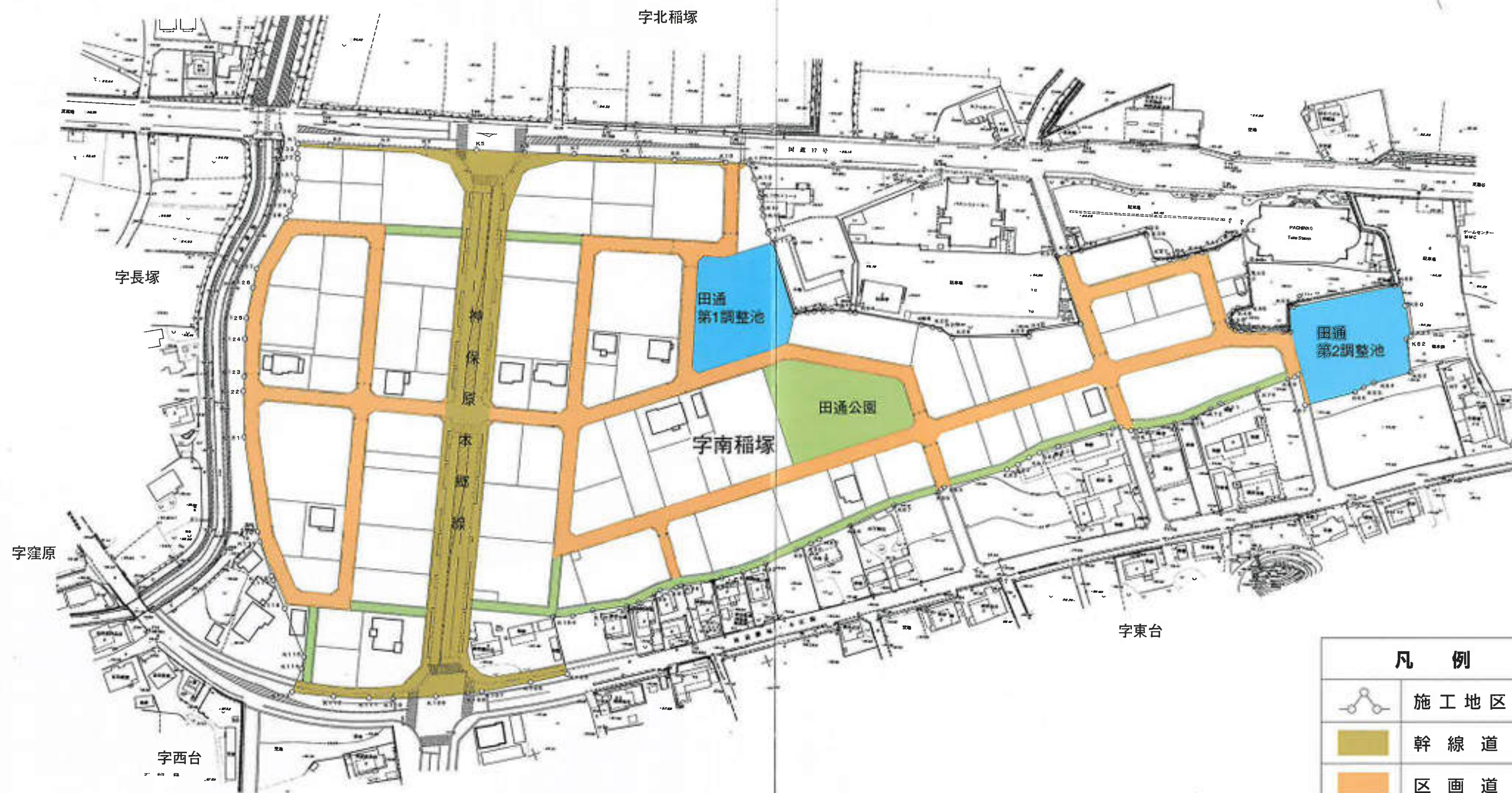
▲公園



▲区画道路



完成図



凡 例

	施工地区界
	幹線道路
	区画道路
	遊歩道・公園
	調整池

施行前後町名地番図

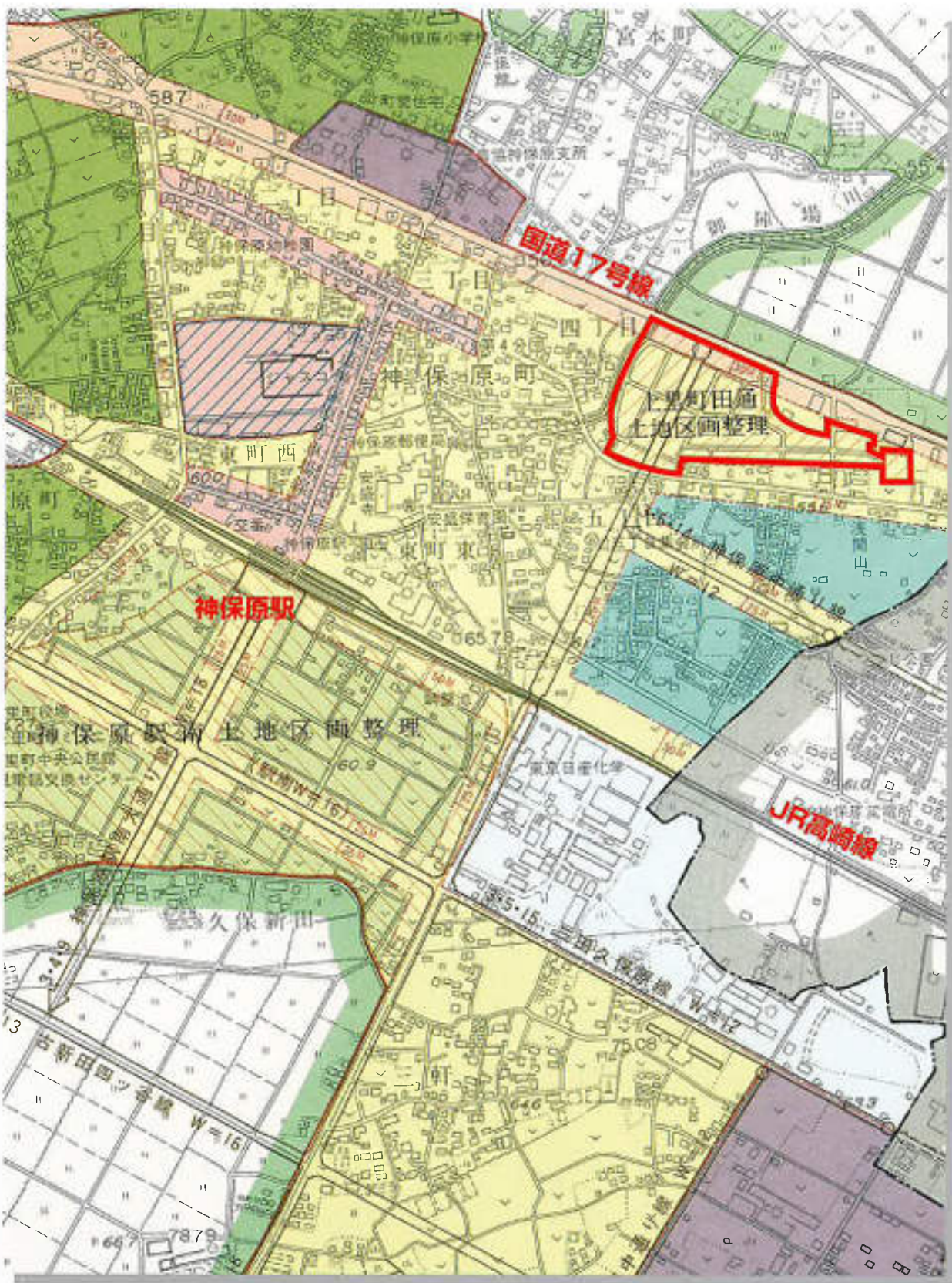
土地区画整理前



土地区画整理後



上里町田通地区位置図



事業の概要

事業の名称	児玉都市計画事業上里町田通土地区画整理事業		
施行者	上里町田通土地区画整理組合		
位置	上里町のほぼ中央部に位置しており、JR高崎線神保原駅まで約1キロメートル圏内にあり、今後良好な居住環境を有する市街地として整備を推進する面積約5.5haの区域である。		
面積	約 5.5ha		
施行期間	平成5年度～平成12年度		
計画人口	400人 人口密度70人/ha		
権利者数	37人		
減歩率	平均32.58%（保留地合算）		
保留地	1,647.25㎡		
事業費	補助金	120,000千円	
	地方特定道路	122,700千円	
	町助成金	334,183千円	
	公共施設管理者負担金	28,000千円	
	保留地処分金	109,716千円	
	その他	1,401千円	
	合計	716,000千円	
公共施設整備概要	街路延長	2,001.6m	面積 13,929.37㎡
	公園	1箇所	面積 1,660.38㎡
	調整池	2箇所	面積 3,228.81㎡
	水路	291.7m	面積 914.60㎡

施行前後の数字と減歩率

●土地の種目別施行前後対照表

種 目			施 行 前			施 行 後		備考
			地積 (㎡)	%	筆数	地積 (㎡)	%	
公 共 用 地	国 有 地	道 路	1,408.49	2.56		4,351.69	7.90	
		水 路	2,825.22	5.13				
		計	4,233.71	7.69		4,351.69	7.90	
	地方公共団体 所有地	道 路	652.24	1.18		9,577.68	17.39	
		水 路	159.68	0.29		914.60	1.66	
		公 園	49.00	0.09		1,660.38	3.02	
		緑 地				3,228.81	5.86	
	計	860.92	1.56	15,381.47		27.93		
合 計			5,094.63	9.25		19,733.16	35.83	
宅 地	民 有 地	宅 地	925.37	1.68	1	33,699.84	61.18	
		田	47,337.00	85.94	62			
		畑	0.69	0.01	1			
		山 林	1,644.00	2.98	4			
合 計			49,907.06	90.61	68	33,699.84	61.18	
保 留 地						1,647.25	2.99	
測 量 増			78.56	0.14				
総 計			55,080.25	100.00		55,080.25	100.00	

●減歩率計算表

整 理 前 宅 地 面 積 (台 帳 地 積)	同 更 正 地 積 (測 量 増 減 を 加 減 し た も の)	整 理 後 宅 地 地 積	
		保 留 地 を 含 め た 宅 地 地 積	保 留 地 を 除 い た 宅 地 地 積
㎡	㎡	㎡	㎡
49,907.06	49,985.62	35,347.09	33,699.84

差 引 減 歩 地 積		減 歩 率	
公 共 減 歩 地 積	公 共 保 留 地 を 合 算 し た 減 歩 地 積	公 共 減 歩 率	公 共 保 留 地 率 合 算 減 歩 率
㎡	㎡	%	%
14,638.53	16,285.78	29.29	32.58

●比較グラフ

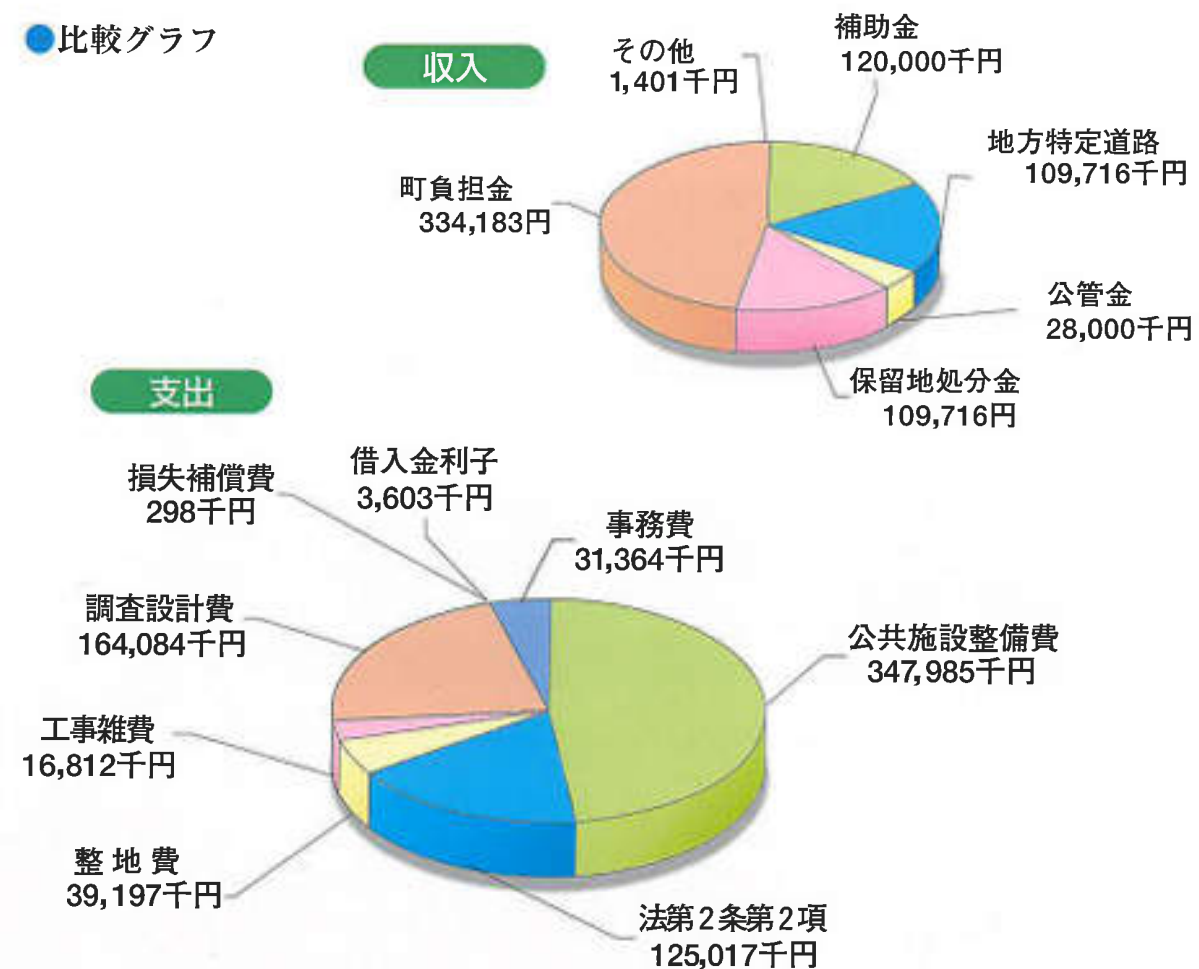


事業の費用

●収入

区 分	金 額 (千円)	摘 要
補 助 金	120,000	
地 方 特 定 道 路	122,700	
公共施設管理者負担金	28,000	
町 負 担 金	334,183	
保 留 地 処 分 金	109,716	1,647.25㎡ × 約66,600円/㎡
そ の 他	1,401	
合 計	716,000	

●比較グラフ



●支出

事 項				単位	事業量	事業費(千円)	摘 要
公 共 施 設 整 備 費	築 造	街路築造費	幹線街路	m	217.7	57,926	
			区画街路	m	1,394.2	91,397	
			特殊街路	m	173.5	18,102	
	造	水 路 築 造 費		m	291.7	24,633	整地及び外柵 調整池築造含む
		公園・緑地施設費		m ²	4,889.19	94,145	
		計				286,203	
	移 転	建 物 移 転 費		式	1	49,035	
		計				49,035	
	移 設	電 柱 移 設 費		本	1	387	
		計				387	
法第2条第2 項該当事業費		上 水 道		m	2,010.1	79,336	
		下水道(雨水)		m	158.5	45,681	
整 地 費				式	1	39,197	宅地造成費
工 事 雑 費				式	1	16,812	
調 査 設 計 費				式	1	164,084	測量等
工 事 費 計						680,735	
損 失 補 償 費				式	1	298	
計						298	
借 入 金 利 子				式	1	3,603	
計						3,603	
事 務 費				式	1	31,364	
合 計						716,000	

整備された街なみ



▲旧中山道から北へのぞむ



▲県道中央から東を見る



▲上里町消防団第4分団消防車庫



—ご協力者一覧—

関係機関

建設省
埼玉県
上里町

寄贈目録

田通用水組合
(街区公園遊具・その他一式)

工事施工業者

入建工業株式会社
上建材工業株式会社
木村工業株式会社
関口工業株式会社本庄支店
株式会社田島工業
東和建设株式会社
美山土建興業株式会社
株式会社金子組
真下建設株式会社
株式会社関口組
株式会社堀越組
株式会社塩建工業
藤田エンジニアリング株式会社
上里町ガス事業協同組合
大木建設工業株式会社
有限会社荒井造園土木
有限会社野口石材店

委託業者

埼玉県住宅供給会社
昭和株式会社北関東支店
社団法人埼玉県水道協会